

令和6年 第2回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和6年6月5日（水）午前10時～

場所：議場

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	渡邊 孝	・若い女性の減少について（要） ・議会の町民フリースピーチと模擬公聴会について（要）
2	太田 保義	・町民との意見交換会の開催について（要） ・子ども議会の開催について（要）
3	本田 俊徳	・小学校の給食共同調理について（要） ・小学校の統廃合について（要）
4	矢野 宏	・スマート農業への取り組みについて（要）
5	甲斐 政國	・デマンドタクシーの導入について（要） ・消防操法大会の開催について（要） ・町長の2年間の成果と今後の取り組みについて（要）
6	田中 春男	・五ヶ瀬町消防団の現状と今後の運営について（要）
7	小笠原 将太郎	・五ヶ瀬町の住宅整備の計画について（要） ・モンベルフレンドエリアの効果について（要） ・コミュニティバスの柔軟な運用について（要）

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	渡邊 孝 (議席番号：7)	1 若い女性の減少について	少子高齢化と人口減少が一層進んで行く中、本年 4 月 20 日・21 日の宮崎日日新聞に驚くべき記事が掲載された。有識者でつくる日本創成会議が、県内 15 市町村を「消滅可能性都市」と指名してから 10 年。中でも、五ヶ瀬町は危機的状況にあるとの試算である。 本町の 20 年時点の減少率は、県内最大の 44.9%に上り、わずか 10 年で若年女性がほぼ半減したとの結果である。想定以上に急速に進む若い女性の減少を町長はどう捉えるのか、まずは率直な感想を伺いたい。 次に、今後の対応と対策について、次の重要課題についても伺いたい。 1. 子育て世代への支援について ・働く職場づくり ・保育料や学校給食費 2. 町営住宅の基本的な考え方と整備について ・今後の整備と計画 3. 将来を見据えた総合的な取り組みについて	町長
		2 議会の町民フリースピーチと模擬公聴会について	地方議員の成り手不足が深刻化する中、議会と住民の距離を縮めるため、また、住民の多様なアイデアを政策に反映するため、住民が直接議場で発言できる機会を設けている地方議会がある。 この制度について町長の考えを伺いたい。 1. 町民フリースピーチ（5 分間）について 2. 一般質問の模擬公聴会について	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	太田 保義 (議席番号：6)	1 町民との意見交換会の開催について 2 子ども議会の開催について	町の行政報告会等の会議は開催されているが、町民の間には自由な形での意見交換をしたいたとの意見も多い。 人口減少など喫緊の課題も多い。住民と直接意見交換を行う機会を設けてはどうか。 議会では、毎年町内の小学校6年生を対象に議会の役割について説明する、出前授業を開催している。 五ヶ瀬町の未来を担う子ども達に議会や町行政について関心と理解を深めてもらうために「子ども議会」を開催してはどうか。	町長 教育長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	本田 俊徳 (議席番号：1)	1 小学校の給食共同調理について 2 小学校の統廃合について	学校給食について、12月の定例会の一般質問において「準備委員会で設置要綱を作成中」との回答であったが、その後の経過を伺いたい。 12月の定例会の一般質問の回答に「年度内には、意見聴取の場が取れるように各学校と調整中」との回答であったが、その後の経過を伺いたい。	教育長 教育長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	矢野 宏 (議席番号：2)	スマート農業の取り組みについて	５年後からは農業者が激減と言われて いる今日において、スマート農業は日本の農業 の未来を担う重要な技術と考える。本町におけ るスマート農業の現状と課題、そして今後の展 望について伺う。 ① 本町農業の現状について ② 町内におけるスマート農業の導入状況 ③ スマート農業導入によるコスト削減など 具体的な成果 ④ スマート農業導入を促進するための町と しての取り組み ⑤ 導入における課題と町としての解決策 ⑥ 今後のスマート農業の普及に向けた町と してのビジョンと具体的な施策 ⑦ 高齢農家向けや新規就農者向けのスマー ト農業導入支援策 ⑧ 住民への情報発信と理解促進のための取 り組み ⑨ スマート農業に必要な ICT インフラの 整備計画	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	甲斐 政國 (議席番号：8)	1 デマンドタクシーの導入について	五ヶ瀬町においては、町民の移動手段として平成 19 年よりコミュニティバスが運行されてきた。しかし、現在においては利用者が減少し無乗車で運行されている状況が見受けられる。 高齢者や交通弱者等においては、ドアツー ドア 自宅から目的地まで、目的地から自宅までを望まれている。それを解決するためには、デマンドタクシーの導入が不可欠と考える。導入についての考えを伺いたい。	町長
		2 消防操法大会の開催について	五ヶ瀬町消防団は、町民の生命と財産を守るという、崇高な使命のもとに活動をされている。しかしながら、担い手不足により団員数は年々減少し、既存の団員に負担が掛かり、活動そのものに支障をきたしかねない状況と言える。 その様な中であって夏季に行われる操法大会は、団員にとって時間的にも体力的にも大きな負担となっており、一つの課題となっている。操法大会の開催についての考えを伺いたい。	町長
		3 町長の2年間の成果と今後の取り組みについて	町長に就任して、早 2 年が経過した。町長としての公約を掲げその職務に精力的に取り組まれてきたと感じている。これまで 2 年間の成果と今後 2 年間の取り組みについて伺いたい。	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
6	田中 春男 (議席番号：5)	五ヶ瀬町消防団の現状と今後の運営について	全国的に消防団員の減少が起きている中、五ヶ瀬町においても例外ではなく団員の減少が危惧されている。少ない人数で運営していくためにも、手厚い対策が必要になってくると思われる。以下の4項目について町長に伺う。 1. 過去10年間位の団員数の推移を伺いたい。 2. 年俸の引き上げの考えは。 3. 現在ポンプ管理費として支給はされているが、これの引上げ、また、消防団運営を行うための運営費等の助成は出来ないか。 4. 消防操法大会の見直しの考えは。	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
7	小笠原 将太郎 (議席番号：4)	1 五ヶ瀬町の住宅整備の計画について	人口減少対策として住居の整備が非常に大切だと思う。新年度の実績及び、どのような計画がなされたのか。	町長
		2 モンベルフレンドエリアの効果について	登録に至った経緯とその効果はあるのか、お聞きしたい。	町長
		3 コミュニティバスの柔軟な運用について	ハンディーキャップがある人に対して乗・降車場所の柔軟な対応をする考えはないのか。	町長